日程　平成 30 年 5 月 26 日～27 日（北関東）登山研修

5/26　新鹿沼駅＝宇都宮サイクリングターミナル湖森館

5/27　宇都宮サイクリングターミナル湖森館－古賀志山－宇都宮サイクリングターミナル湖森館＝宇都宮駅/新鹿沼駅

報告者 笠原

5/26

←001 代表挨拶

代表挨拶を始まりに、今回の２日間にわたる登山研修が始まりました。

←002 読図講習

１時間目は読図講習。地図上で登山道を歩き、どんな地形や斜度なのかといった先読みが大事という事を改めて学びました。

↓003 ロープワーク講習

２時間目はロープワーク。岩場をロープを FIX して通過する場合、同行者が登山道から落ちた場合の登り返しを想定した一連の手順の説明を受けた後、各グループに分かれて練習。

基本のチェストハーネスも相手に付ける場合は意外に難しい。時間を延長して実習しました。

明日は実地訓練も待っています。

↑004 救急法講習

3時間目は救急法。三角巾のたたみ方、使い方を主とした講習。また、身近なものを使ったいざという時に便利な使用法なども紹介されました。

↑005 搬送法講習

4時間目は搬送法。　実習は、おんぶ法とザック搬送。　対応人数、天候、要救護者の状況など色々なケースで対応は変わってきます。

↑006 ツェルトの利用法講習

5時間目、ツェルトの利用法。ツェルトも様々なタイプ、大きさのものがありました。
被る、張る、建てるなど色々ですし、居住性もそれぞれ随分異なります。

5/27

←007 集合写真

清々しい朝、まずは宿舎の前で集合写真を撮る。
二日目の今日は３班に分かれ、それぞれのルートで古賀志山を目指しながら実地訓練です。
地図に無い登山ルートが無数にあり、読図力も必要。
侮るなかれ、結構ハードな鎖場もコース上にあり、実習訓練には良い山でした。

１班

２班

３班